

「中学受験の失敗を契機に大学受験に取り組んだ」

大学受験

私は中学受験をするにあたり、ユリウスに入塾しました。中学受験ではあまり身が入らず、思うような結果とはなりませんでしたが、その失敗を契機に勉強に集中して取り組むことができるようになっていきました。

高校3年生になってからは、学校で評定平均をある程度取れたこともあり、大学受験は推薦入試も視野に入れて勉強をしました。推薦入試には面接試験があるので、その対策をしつつユリウスでは一般受験の対策をしました。効果を実感した勉強法としては、成績が伸び悩んだときは自分の好きな教科や得意な教科をとことん勉強することです。2科目ほどをルーティンで勉強すれば、飽きずに長時間取り組むことができます。また、モチベーションを高く維持できるのも魅力の1つです。

推薦入試は一般入試より早い11月に行われました。周りより早く本番を迎えるにあたり、直前にもなると周囲との温度差に苦しみましたが、「やるだけやってみよう!」と気持ちを切り替えて臨むことができ、無事合格することができました。

これから受験を迎える方には、自分にあった受験方法を調べてみて欲しいです。逆境でも真摯に私を支えてくれた先生方に感謝します。

K教室 Tさん ご本人

「取り組むべきことを明確に」

高校受験

ユリウスには定期テスト対策、高校受験対策のために入塾しました。

生活面では冬期講習が始まった時期から夜は必ず11時半に就寝することを心がけました。学習面では苦手意識のある数学に力を入れ、冬期講習で担当の先生とたくさん演習したことで入塾前には手の動かなかった単元も分かる問題が増えました。

効果があった勉強法は塾のコマがあった日に必ず夜に解き直しをし、また次の日に復習することや電車通学時間などのすき間時間に英単語を覚えたり、数学の公式集を見たことです。

志望校を決めた時期は9月頃で、理由は学校の雰囲気が良かったことや個別相談会で親身にお話しして下さる先生方が多かったことです。入試が近づいてきた時の心境はあせりがありましたがあくまでメンタルコントロールをすることと、体調管理を徹底しました。

当日の心構えは絶対に受かるという気持ちを強く持つこと、周りを気にしないように心

がけました。入試を通じて1つの問題に対して真摯に取り組み、「わからない」を減らすことが大切だと学びました。早めに受験校の入試要項を確認し、英検など入試に活用できることがないのか探してみるのも合格をつかむカギになると思います。過去問演習では分からなかった、間違えた問題があった際に必ず何が違うのかを明確にすることが大切です。前日の夜は早く寝て、入試本番でいつも以上の力が出せて、合格できるよう頑張ってください。

T教室 Hさんご本人

「私の第一志望合格の秘策」

中学受験

私は受験当日、上履きを忘れてしました。しまったと思いましたが、下駄箱の近くにいらした先生に「あの、上履きを忘れてしまったのですけれど、どうしたらいいですか」とお尋ねしたら、「校舎の中の先生に言って、スリッパを貸してもらってね」と教えてもらい、スリッパを借りて受験しました。受験当日たとえ忘れ物をしたとしても、落ち着いてその学校の先生に聞けば大丈夫です。私は日頃、学校生活でも忘れ物が多くて、忘れ物をしたときの対応に慣れています。その経験が生かされたなと思って、堂々と受験しました。(階段でスリッパを吹っ飛ばしたときは別です。)

ユリウスでは、算数のテスト直しと過去問解きを手伝ってもらえたのが一番良かったです。自分で家庭学習をしたくない人や、うまくできない人にはユリウスがおすすめです。成績が悪くても、理想の未来の自分を思いつづけて、受験勉強をやりました。私の第一志望校合格の「秘策」は親や塾の先生に反抗せずに、勉強をすることです。自習中におしゃべりをすることもやめましょう。そんなことをしている時間がもったいないです。

だらだらしたこともあるけれど(実は家では常に)ユリウスで授業を受けている、また自習している最中は集中して取り組むことができました。なぜなら、自分のペースに合わせて、自分の苦手な単元を取り組むことができ、自習室は個別ブースだったからです。今この体験記を読んでくれている、特に私のように家では真面目に勉強できず、かといって塾の自習室では集中できない皆さん、ユリウスに入ってみてはどうでしょうか。

K教室 Wさんご本人

「本当に必要なのはあきらめない心と頭」

中学受験

第一志望校に合格しました！私は算数が絶望的にダメで、はじめは第一志望校に偏差値が10くらい足りませんでした。正直「届くわけがない」と思っていましたが、2月1日試験を受けたときは「ユリウスで自分が成長できた」と実感できるくらい問題が解けました。

今まで受けたどの模試よりも問題が解けたので合格できたと思います。

私は小5の1月からユリウスに通い始めました。テストで得意科目の国語と苦手な算数の偏差値が20以上も差があつて「日能研だけでは間に合わないかも」と思つて通い始めました。何度も教えてもらつても覚えられずに忘れてしまつこともあります。そんな時でも担当の先生は優しくわかるまで教えてくれました。なかなか覚えられず、テストでも成績が良かつたり悪かつたりを繰り返していましたが、毎回先生からの宿題は必ずやるようにして、あきらめず取り組みました。夏までは習い事で勉強時間がとれなかつた分、秋からは自習室もよく使い、最後のほうは毎日自習室に通いました。家よりも自習室のほうが雰囲気的に好きで、みんな一生懸命勉強しているので私も集中できました。

過去問完成講座は2回受けました。わからないところはその場で解決できて、集中して取り組むことができたのでとても良かったです。入試前最後の授業では先生から応援メッセージをもらったので鞄に入れてお守りにして当日持っていました。当日は少し緊張しましたが「合格の二文字を勝ち取る!」と強い気持ちで試験を受けました。

入試を終えて思うのは「本当に必要なのはあきらめない心と頭」だと思います。机に向かってもやる気がでないときは周りにある集中を切らすもの(例:マンガとか)を遠くに置く、「ここまでやつたら5分マンガを読む」と決めたらそこまでは頑張るとか、色々自分で考えて取り組みました。担任の先生が根気強くあきらめないで私の理解度をみながら教えてくれたので私も最後まであきらめず頑張りました。本当に感謝しています。ユリウスで苦手な算数を克服することができ苦手意識がけっこくなつたので、中学でも「数学」も怖くないです。受験は終わったけど3月まで通うので中学での「数学」が楽しみになればいいなと思います。

S教室 Kさんご本人

「記述対策に」

中学受験

私は国語の記述がどういう風に書けば良いのか分からず、家で記述の直しを完ぺきにすることが難しかつたので、ユリウスに入りました。授業では、まず過去問の記述を中心には説解してもらひそのあと、似たような問題を解くということをやりました。

このことを何回もやつたおかげで、今まで書けなかつた記述がどう書くのかなどを知り、前よりも書けるようになりました。また、授業の終わったときにもらう報告書の先生たちが毎回書いてくれるポイントやアドバイスを家に帰つて読み、次のテストや過去問にいかすことで、国語の成績が上がつたと思いました。今までこうやって毎回ユリウスに通い、アドバイス・ポイントをもらひ、サポートしてくれたおかげで、不安だった国語も少し自信がつき、行きたい中学校に行って入試を受けることができたので合格することができました。

ユリウスに通って教えてもらったため、自信がつき合格することができたので、本当にありがとうございます。

先生たちの解説は全員、国語も算数もどちらも上手で分かりやすかったので、成績を上げるために通って良かったと思いました。優しくていねいに教えてくれてありがとうございます。

S教室 Tさんご本人

「受験で必要なのは①ねむり②学力③〇〇」

中学受験

ユリウスに行っているだけではやはり成長はしません。ユリウスで行った内容を家で復習しなければ成長しませんでした。僕は、第一志望のほとんどの入試を受けて、感じたのはユリウスの段階別演習プリントの内容が出ていました。だから、段階別演習プリントを本文形式にして解きまくりました。丁度11月後半でした。

1月に向けて勉強しまくりました。だけど！すいみん不足はぜったいあってはならないのです。僕はお母さんに「たのむから、ねてくれ」と言われ、朝は「たのむからおきろ」と言われました。受験で必要なのは①ねむり②学力③すいみんです。僕はこれらを大切にしました。

そして、第一志望にうかりました。あと一番大切なのは、受験当日は手ぶくろをつけましょう。でないと、死ぬほど寒いです。

これらを全て出来たらきっと合格します。みんな努力をして、戦場にきています。その中で勝てる人は努力をした人だけだよ！

A教室 Sさんご本人

「コロナの後遺症と闘って」

中学受験

私が受験を志そうと思ったのは姉の影響からです。姉が楽しそうに塾に通っているのを見て母に受験をしたいと話したのが始まりです。私は負けず嫌いで、完璧にやらないと気がすまない性格でした。でも、けがやコロナの後いしょの影響で6年の夏ごろには寝たきりになり何もできなくなりました。授業についていけなくなる、合格できなくなるかもしないという焦りの中、何もできなくなってしまった自分にショックを受けていました。

でもあきらめるものかと思い、できることをすることを目標にしました。なにより先生は具合が悪い私に電話をかけてくれたり、どこを中心勉強するかを教えてくれました。先生のために合格をしたい、恩返しをしたいという気持ちがわき、最後まで戦い合格することができました。ありがとうございます。また、新たなスタートラインです。

次は医師になる目標を達成するために頑張ります。私に関わってくれた先生方、スタッフの皆さんありがとうございました。

T教室 Mさんご本人

「努力するからこそ」

中学受験

私は2学期からの、他の人からすると遅い時期からユリウスに入室をしました。1:2や1:1の個別指導なのでとてもわかりやすかったです。苦手な単元をやっていたので、系列校の学校の合格がとれたのかな、と思います。ユリウスのふり返りも自習室でやっていました。もう少し、第一志望校の過去問をやっていてもよかったですかな、とは思いました。充分に満足いく結果だったとは言い切れないけれど、中学受験をしている時に得た知識が多いし、これからそれを生かす場面があると思い努力をしました。努力をするからこそその合格、ということを忘れずに、がんばりました。

M教室 Kさんご本人